

飯館村にも出没中！

サルの群れ

特性を知り、被害を減らそう！

令和6年度の調査によるサルの分布図を掲載します。サルによる農作物への被害は全国各地に広がっています。サルの特性を知り、効果的な対策を続けていきましょう。

■特性を知り対策しよう！

サルは高い運動能力を持ち器用に手を使います。嗅覚や聴覚は人間と同じくらいで、哺乳類としてはあまりよい方ではありません。視力も人間と同じ位ですが、これは哺乳類としてはよい方です。目で見てエサを探すので、狙われやすい作物を畑の中ほどに植え、周囲から見えにくくすることも有効です。また、柵をよじ登ることができるので、サルの対策には、ワイヤーメッシュ、有刺鉄線、電気柵を組み合わせた「複合柵」が効果的です。サルは近くに木や電柱などがあると、そこに登ってジャンプして飛び込んでしまいます。サル対策の柵を設置する際は、それらから3m程度は離してください。

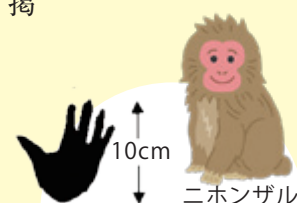


※上のイラスト・上下の記事(部分流用)は福島県避難地域鳥獣対策支援員・京黒篤志さんの「いいいたてイノサル通信」広報いいいたて令和6年11月号から。

■根気よく追い払おう！

サルはしつこく出てきますが効果的な追い払いを続けていれば、いずれ効果が出ます。

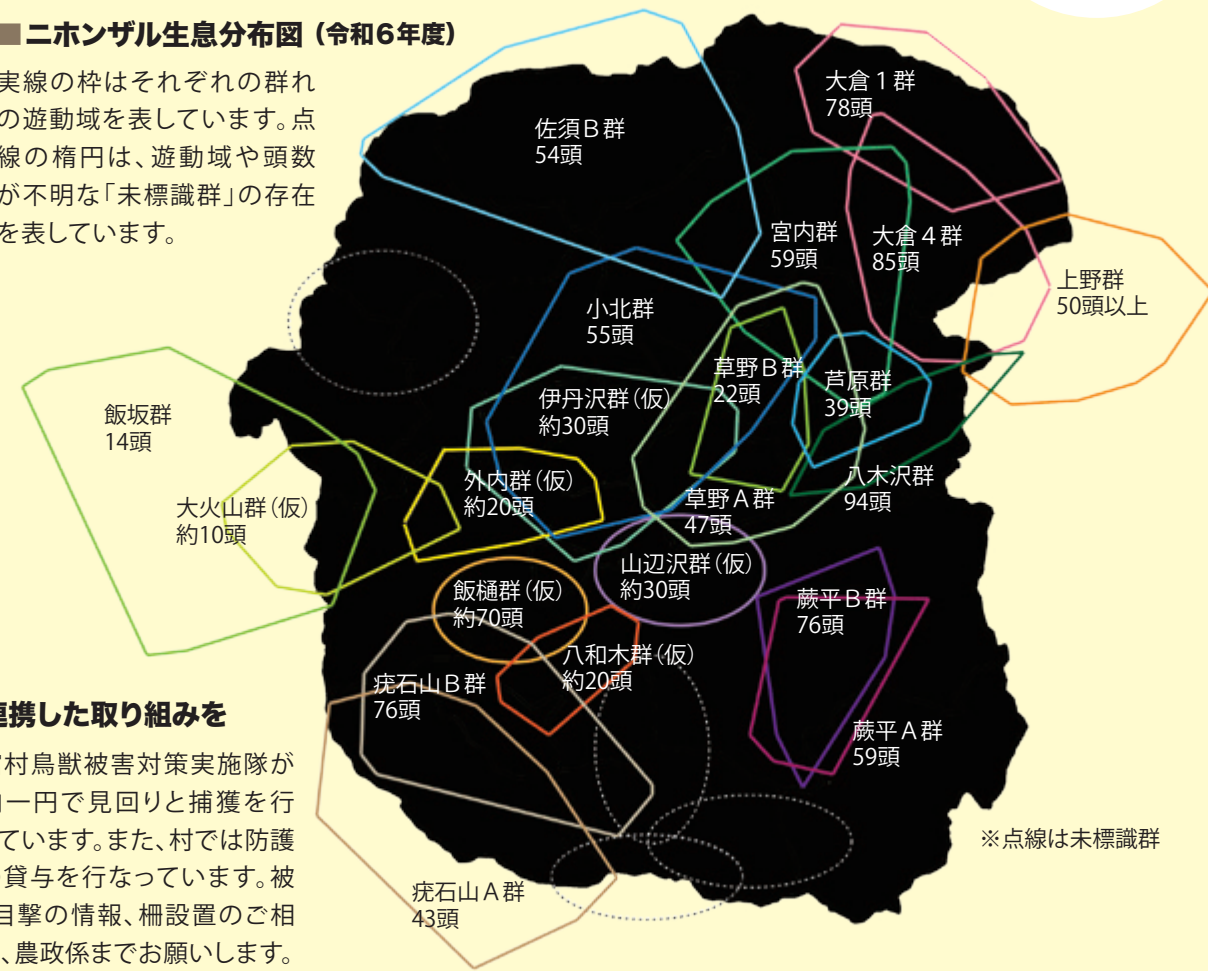
- ① 音や声で威嚇する 大きな音や声でサルを驚かせましょう。
- ② サルに向かって移動する 音や声を出しながらサルに向かって歩き、怖がらせます。
- ③ 林の中に踏み込み追い払う 無理のない範囲で。「安心できない」と知らせます。
- ④ サルの気配がなくなるまで待つ 気配がなくなれば林の奥まで逃げています。



昼行性で群れて生活します。何でも食べる雑食性です。

■ニホンザル生息分布図(令和6年度)

実線の枠はそれぞれの群れの遊動域を表しています。点線の楕円は、遊動域や頭数が不明な「未標識群」の存在を表しています。



■連携した取り組みを

飯館村鳥獣被害対策実施隊が村内一円で見回りと捕獲を行っています。また、村では防護柵の貸与を行っています。被害・目撃の情報、柵設置のご相談は、農政係までお願いします。

問 産業振興課農政係 ☎0244-42-1625

ふれ愛館だより

交流センター「ふれ愛館」からのお知らせです。

おすすめ図書を紹介します

藍を継ぐ海



伊与原新 著
新潮社

第172回直木賞受賞作品。科学的要素が取り込まれている身近なものを題材とした5つの短編集。「話一話」にとてもリアリティがあり、探究心や知的好奇心が沸いてくるような作品です。

おうちで簡単！
マンガでわかる薬膳・漢方

杏仁美友 著
咲間はち子・サイドランチ マンガ
池田書店

体の不調を改善できる身近な対処法をわかりやすく教えてくれる1冊。薬膳ってなんだろう…と思う初心者の方でもしっかり学ぶことができます。体を調えるためにぜひ読んでみてください。

歴史の散歩道

長泥の桜 七曲がり峠の花物語

『長泥の桜』は、長泥地区の中心部に降りていく「七曲がり峠」(国道399号線)に連なる桜並木。上皇上皇后両陛下のご成婚(昭和34年)を祝し長泥出身の初代村長・高橋市平村長が寄贈した桜を植樹したことがその始まりで、昭和56年には20本の桜を補植し、住民が力を合わせて手入れを継続してきました。

平成2年には、行政区単位で地域づくりを進める「やまびこ運動」の一環で『花の里 長泥』を掲げ、区内全世帯に吉野桜を配付。また、サツキ、ツツジ、アジサイなどを植樹し、「七曲がり峠」は、桜を筆頭に、『花の里 長泥』の名所として広く親しまれることとなりました。峠の最上段に整備された展望広場からは、桜並木と山並みの向こうに太平洋を望むことができます。

長泥地区の避難指示は令和5年に特定復興再生拠点区域と区域外の一部で解除されました。地区の皆さんはその前年から3年間にわたり「長泥植樹祭」を開催。植樹には長泥に想いを寄せる多くのボランティアも加わり、「花の里」再生にかける想いを木々に託しました。



令和6年10月の植樹祭の様子。3年間の事業で桜をはじめとする約840本の花木を植樹しました。



薄紅色の桜花に覆われる「七曲がり峠」。つづら折りの峠道ならではの花景色が楽しめます。